

第3回新潟大学研究推進セミナー

テニユア・トラック教員が研究始動

「自立・競争的環境で育てる若手研究者
育成プログラム」支援企画

本学の先端的・独創的な研究内容や研究活動への取組姿勢の紹介、大型競争的研究資金の採択事業の説明を行う研究推進セミナーを平成21年度から開始したところです。

既にこのセミナーにおいては、文部科学省科学技術振興調整費に採択されたテニユア・トラック制度「自立・競争的環境で育てる若手研究者育成プログラム」について取り上げ、事業内容の明確化と全学的な理解共有を図らせていただいたところですが、この制度による第一期のテニユア・トラック教員6名が着任し、研究を始動しました。

今回は、医歯学系に迎えた3名のテニユア・トラック教員から今後の新潟大学の基礎研究の中核となる神経科学領域、先端医科学研究領域における研究の紹介と、出席者との意見交換を行いテニユア・トラック教員のスタートアップを支援することを目的に開催いたします。

プログラム

- | | | |
|---------------------|-------------------------------|-------------|
| 1 日 時 | 平成22年4月27日(火) | 17:00~18:50 |
| 2 場 所 | 医学部第3講義室(3階) | |
| 3 内 容 | (総合進行:仙石理事) | |
| 【開会挨拶】 | 山下理事 | 17:00~17:05 |
| 【テニユア・トラック教員紹介】(司会) | 河内 裕 教授 | 17:05~17:15 |
| | 説明者 五十嵐道弘 教授 | |
| 【講演】(司会) | 河内 裕 教授 | |
| | 「マウスを用いた皮膚がん感受性遺伝子座の探索」 | 17:15~17:45 |
| | 若林 雄一准教授(遺伝機構学研究室) | |
| | 座長 木南 凌 教授 | |
| | - 意見交換 - | |
| | 「臨界期の分子メカニズム - 脳の発達を促すホメオ蛋白質」 | 17:45~18:15 |
| | 杉山 清佳准教授(神経発達研究室) | |
| | 座長 佐藤 昇 教授 | |
| | - 意見交換 - | |
| | 「神経細胞極性化の分子機構」 | 18:15~18:45 |
| | 岸 将史准教授(分子ニューロイメージング研究室) | |
| | 座長 五十嵐道弘 教授 | |
| | - 意見交換 - | |
| | コメンテーター 仙石理事 | |
| 【閉会挨拶】 | 藤井医学部副学部長 | 18:45~18:50 |